

皆さんいかがお過ごしですか？

さて、今回は、7月より各務原市で新しく取り組む認知症施策について紹介します。

①「認知症者見守りシール配布事業」です。

これは、認知症の人が安心して暮らせるまちづくりのための施策で、認知症の人が行方不明になった場合の発見や保護、ご家族などへの引継ぎを早期に行うためのものです。

共創未来

各務原市認知症者見守りシール配布事業

**このシールに気づいてください
あなたの支援が必要な方です**

地域のみなさん



**認知症の方へ
シールを支給しています**

ご家族

認知症等で見守りが必要な方へ、QRコードラベル・シールを支給しています(登録が必要です)。



こんな仕組みです!

**QRコードの読み取り→
家族へ即時通知**

ご家族

発見者がQRコードを読み取ると、瞬時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。



**登録して
衣服等に貼るだけ**

ご家族

簡単な情報を入力し登録したらシールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



**このように
貼り付けて
使用します**

地域のみなさん

シールを身につけた方を見かけたら…

- ①ご本人の正面から優しく声をかける※1
- ②スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認
- ④可能であれば伝言板に現在地などを入力

※1 後ろからの声かけは禁物です

**QRコードの読み取り方が
わからない。そんな時は?**

地域のみなさん

シールに記載されている登録番号を市役所や地域包括支援センターにお伝えください。



**認知症の人が
安心して暮らせる
まちづくりを目指して**



"発見～保護～ご帰宅"まで 安心、安全、迅速に



お問い合わせ

各務原市 高齢福祉課 地域包括ケア推進室
電話：058-383-2124 (直通)



洗濯しても大丈夫なQRコードが付いたシールを対象の方の衣服などに貼り付け、行方不明になったときに見つけた方が保護者とのやり取りができる仕組みです。利点は、発見者と保護者とで直接連絡が取れるという点です。もしもの時に備え活用してください。

②「個人賠償責任保険加入事業」も同時に開始します。

認知症の人が日常生活における偶然の事故によって、他人に怪我を負わせたり、他人の物を壊したりすること等により、法律上の損害賠償責任を負った場合に備え、認知症の人を被保険者とする損害賠償責任保険に市が契約者として加入するものです。

市の広報 7 月 1 日号に掲載されています。7 月 1 日より申請受付を開始します。

昨年に引き続き、地域包括支援センターとしては、感染対策を徹底した上で相談援助業務を行っております。オンライン会議や研修も実施しています。ただ、リモート等代替案での実施が難しいものもあり、その代表的なものが地域のみなさんへの出前講座や、認知症に関する講座です。特に認知症に関連する講座（小中学校への認知症キッズサポーター養成講座も含む）や徘徊模擬訓練などのイベントは今年度も中止となりました。

ワクチン接種が開始されていますが、まだまだ元の生活に戻る事は難しいかもしれません。しかし、なるべく普通の生活へ近づいていくことを願う今日この頃です。皆さん、気を緩めず、お互いに相手を思いやり、もうひと踏ん張りしましょう。

地域包括の活動について、この通信について、など、ご意見お待ちしております。

電話058-371-2226 FAX058-371-8431 (担当 長谷川・石川・林・中村)